普通科目（ 国語総合 ）の学習指導案　１７No３

または　現代文

１．指導目標

（１）語句及び表現について、それがどのような具体的な事柄を意味するのかを理解させる。

（２）筆者の言わんとすることを、筆者の関心や問題意識を通して理解させる。

２．指導項目・内容

	指導項目・内容	時間（分）	指導上の留意点
導 入	・ゼムクリップの使われ方を考えさせる。	5	・ゼムクリップを生徒全員に配布し、いろいろと使用させ、興味を持たせる。
展 開	・本文を音読する。	１０	・本「ゼムクリップから技術の世界が見える」を紹介する。
	・「もっとも単純なものが、最も複雑なものに負けないほど多くの謎を秘める」とはどういうことかを考えさせる。	１０	・他にも同様なものを例にあげさせる。
	・ゼムクリップには何故「取扱説明書」が不要なのかを考えさせる。	１０	・「シンプル　イズ　ベスト」という言葉と関連させて考えさせる。
	・良い工業製品とは何かについて考えさせる。	１０	・コンピュータのソフトウェア製品を例にして、考えさせる。
整 理	・工学とは何かについて説明する。 ・本時のまとめをする。 ・次時の予告をする。	5	・人間の生活を安全で豊かにするものであることに気付かせる。
備 考	「ゼムクリップから技術の世界が見える」〈朝日新聞社〉ヘンリー・ペトロスキー著 Ｐ１３～Ｐ１５「ペーパークリップと設計（デザイン)」		